

令和 6 年度 決 算 書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

公益財団法人 日本自動車教育振興財団

貸 借 対 照 表

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度 令和6年度	前年度 令和5年度	増減	備考
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	18,497,563	19,530,287	△ 1,032,724	
流動資産 合計	18,497,563	19,530,287	△ 1,032,724	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	961,084,900	961,084,900	0	
定期預金	1,915,100	1,915,100	0	
普通預金	0	0	0	
基本財産 合計	963,000,000	963,000,000	0	
(2) 特定資産				
役員退職慰労引当資産	2,708,000	2,208,000	500,000	
職員退職給付引当資産	1,300,000	0	1,300,000	
特定資産 合計	4,008,000	2,208,000	1,800,000	
(3) その他固定資産				
定期預金	0	1,000,000	△ 1,000,000	
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0	
什器・製作	2	2	0	
電話加入権	152,880	152,880	0	
敷金	4,981,910	5,128,815	△ 146,905	
その他固定資産 合計	15,134,792	16,281,697	△ 1,146,905	
固定資産 合計	982,142,792	981,489,697	653,095	
資産 合計	1,000,640,355	1,001,019,984	△ 379,629	
II. 負債の部				
1. 流動負債				
預り金	30,062	301,228	△ 271,166	
流動負債 合計	30,062	301,228	△ 271,166	
2. 固定負債				
役員退職慰労引当金	2,708,000	2,208,000	500,000	
職員退職給付引当金	1,300,000	0	1,300,000	
固定負債 合計	4,008,000	2,208,000	1,800,000	
負債合計	4,038,062	2,509,228	1,528,834	
III. 正味財産の部				
1. 一般正味財産	996,602,293	998,510,756	△ 1,908,463	
(うち基本財産への充当額)	(963,000,000)	(963,000,000)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
正味財産 合計	996,602,293	998,510,756	△ 1,908,463	
負債および正味財産 合計	1,000,640,355	1,001,019,984	△ 379,629	

正味財産増減計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度 令和6年度	前年度 令和5年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
・基本財産受取利息	32,545,038	32,545,038	0	
② 特定資産運用益				
・特定資産受取利息	52	0	52	
③ 受取会費				
・賛助会員受取会費	43,000,000	43,000,000	0	
④ 受取寄附金				
・受取寄附金	6,000,000	6,000,000	0	
⑤ 雑収益				
・受取利息	20,699	393	20,306	
・有価証券運用益	275,000	275,000	0	
経常収益 計	81,840,789	81,820,431	20,358	
(2) 経常費用				
① 事業費				
1) 役員報酬	2,300,000	2,400,000	△ 100,000	
2) 給料手当	7,507,418	9,422,962	△ 1,915,544	スタッフ雇用契約の終了(1名減)
3) 役員退職慰労引当金繰入額	100,000	100,000	0	
4) 職員退職給付引当金繰入額	1,040,000	0	1,040,000	技術教育支援事業担当職員の採用
5) 福利厚生費	2,233,032	2,006,860	226,172	
6) 旅費交通費	1,115,521	3,662,434	△ 2,546,913	海外調査の中止
7) 通信運搬費	1,287,009	1,583,480	△ 296,471	
8) 消耗什器備品費	649,344	231,909	417,435	
9) 消耗品費	553,765	619,006	△ 65,241	
10) 貸借料	7,461,308	10,230,499	△ 2,769,191	教材贈呈式会場 ホテル利用の減少
11) 保険料	3,100	16,795	△ 13,695	
12) 諸謝金	2,318,089	1,653,454	664,635	講師派遣 実施件数の増加
13) 支払助成金	37,607,147	26,365,549	11,241,598	教材提供対象校の増加、提供教材費用の単価上昇 等
14) 支払寄附金	30,000	30,000	0	
15) 委託費	5,099,600	9,340,408	△ 4,240,808	提供教材用動画改訂の終了、動画学習サイト用コンテンツ制作本数の減少 等
16) 人材派遣費	1,095,060	0	1,095,060	スタッフ交代時(採用期間中の一時的な利用)
17) 雜費	579,239	481,877	97,362	
事業費 計	70,979,632	68,145,233	2,834,399	
② 管理費				
1) 役員報酬	3,200,000	3,600,000	△ 400,000	
2) 給料手当	2,895,407	3,052,937	△ 157,530	
3) 役員退職慰労引当金繰入額	400,000	400,000	0	
4) 職員退職給付引当金繰入額	260,000	0	260,000	
5) 福利厚生費	510,251	458,570	51,681	
6) 旅費交通費	7,760	21,591	△ 13,831	
7) 通信運搬費	148,036	184,769	△ 36,733	
8) 消耗什器備品費	148,376	52,991	95,385	
9) 消耗品費	126,536	141,444	△ 14,908	
10) 貸借料	1,293,422	1,406,025	△ 112,603	
11) 会議費	1,633,958	1,047,839	586,119	評議員会後懇親会 招待者の拡大
12) 諸謝金	717,201	802,287	△ 85,086	
13) 支払負担金	263,000	263,000	0	
14) 支払寄附金	100,000	130,000	△ 30,000	
15) 委託費	51,150	0	51,150	
16) 人材派遣費	469,312	0	469,312	
17) 雜費	545,211	463,890	81,321	
18) 交際費	0	40,000	△ 40,000	
管理費 計	12,769,620	12,065,343	704,277	
経常費用 計	83,749,252	80,210,576	3,538,676	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,908,463	1,609,855	△ 3,518,318	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,908,463	1,609,855	△ 3,518,318	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,908,463	1,609,855	△ 3,518,318	
一般正味財産期首残高	998,510,756	996,900,901	1,609,855	
一般正味財産期末残高	996,602,293	998,510,756	△ 1,908,463	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	996,602,293	998,510,756	△ 1,908,463	

正味財産増減計算書 内訳表

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	自動車教育事業	共通	小計		
I . 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益 ・基本財産受取利息	22,781,527		22,781,527	9,763,511	32,545,038
② 特定資産運用益 ・特定資産受取利息	42		42	10	52
③ 受取会費 ・賛助会員受取会費	38,700,000		38,700,000	4,300,000	43,000,000
④ 受取寄附金 ・受取寄附金	6,000,000		6,000,000	0	6,000,000
⑤ 雜収益 ・受取利息 ・有価証券運用益	20,699 275,000		20,699 275,000	0 0	20,699 275,000
経常収益 計	67,777,268		67,777,268	14,063,521	81,840,789
(2) 経常費用					
① 事業費					
1) 役員報酬	2,300,000		2,300,000		2,300,000
2) 給料手当	7,507,418		7,507,418		7,507,418
3) 役員退職慰労引当金繰入額	100,000		100,000		100,000
4) 職員退職給付引当金繰入額	1,040,000		1,040,000		1,040,000
5) 福利厚生費	2,233,032		2,233,032		2,233,032
6) 旅費交通費	1,115,521		1,115,521		1,115,521
7) 通信運搬費	1,287,009		1,287,009		1,287,009
8) 消耗什器備品費	649,344		649,344		649,344
9) 消耗品費	553,765		553,765		553,765
10) 貸借料	7,461,308		7,461,308		7,461,308
11) 保険料	3,100		3,100		3,100
12) 諸謝金	2,318,089		2,318,089		2,318,089
13) 支払助成金	37,607,147		37,607,147		37,607,147
14) 支払寄附金	30,000		30,000		30,000
15) 委託費	5,099,600		5,099,600		5,099,600
16) 人材派遣費	1,095,060		1,095,060		1,095,060
17) 雜費	579,239		579,239		579,239
事業費 計	70,979,632		70,979,632		70,979,632
② 管理費					
1) 役員報酬			3,200,000		3,200,000
2) 給料手当			2,895,407		2,895,407
3) 役員退職慰労引当金繰入額			400,000		400,000
4) 職員退職給付引当金繰入額			260,000		260,000
5) 福利厚生費			510,251		510,251
6) 旅費交通費			7,760		7,760
7) 通信運搬費			148,036		148,036
8) 消耗什器備品費			148,376		148,376
9) 消耗品費			126,536		126,536
10) 貸借料			1,293,422		1,293,422
11) 会議費			1,633,958		1,633,958
12) 諸謝金			717,201		717,201
13) 支払負担金			263,000		263,000
14) 支払寄附金			100,000		100,000
15) 委託費			51,150		51,150
16) 人材派遣費			469,312		469,312
17) 雜費			545,211		545,211
18) 交際費			0		0
管理費 計	70,979,632		12,769,620		12,769,620
経常費用 計	70,979,632		70,979,632		83,749,252
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,202,364		△ 3,202,364	1,293,901	△ 1,908,463
評価損益等	0		0	0	0
当期経常増減額	△ 3,202,364		△ 3,202,364	1,293,901	△ 1,908,463
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0		0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,202,364		△ 3,202,364	1,293,901	△ 1,908,463
一般正味財産期首残高					998,510,756
一般正味財産期末残高					996,602,293
II . 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0		0	0	0
指定正味財産期首残高					0
指定正味財産期末残高					0
III . 正味財産期末残高					996,602,293

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	2,208,000	500,000	0	0	2,708,000
職員退職給付引当金	0	1,300,000	0	0	1,300,000

以上

財産目録

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金 ＜現金 計＞	17,174 17,174
普通預金	みずほ銀行東京中央支店 りそな銀行東陽町出張所 住信SBIネット銀行法人第一支 店 三井住友銀行本店営業部	運転資金 運転資金 運転資金 運転資金	11,094,179 789,926 5,620,579 975,705 ＜普通預金 計＞
流動資産合計			18,497,563
(固定資産)			
基本財産　投資有価証券	第120回 20年国債(大和証券) 第119回 20年国債(野村證券) 第120回 20年国債(野村證券) 第121回 20年国債(野村證券) ゴールドマンサックスグループ ユーロ円債(SMBC日興証券) 第172回 20年国債(SMBC日 興証券) ノムラグローバルファイナンス NO.80437(野村證券) モルガン・スタンレーファイナン スLLC(SMBC日興証券) DB AG PRDC債(みずほ証券) モルガンスタンレーファイナンス LLC PRD債(三菱UFJモルガ ンスタンレー証券) JPモルガンストラクチャードプロ ダクツPRD債(三菱UFJモルガ ンスタンレー証券)	公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。 公益目的保有財産であり、運用益 の70%を公益目的事業、30%を 管理目的の財源として使用してい る。	98,550,000 97,950,000 99,850,000 49,250,000 10,409,400 5,075,500 150,000,000 100,000,000 100,000,000 150,000,000 ＜投資有価証券 計＞
			961,084,900

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
定期預金		みずほ銀行東京中央支店	公益目的保有財産であり、運用益の70%を公益目的事業、30%を管理目的の財源として使用している。	1,915,100
			〈定期預金 計〉	1,915,100
			〈基本財産 計〉	963,000,000
特定資産	役員退職慰労引当資産	定期預金 みずほ銀行東京中央支店	役員(常勤理事)の退職慰労金支払いの財源として積み立てている。	2,708,000
	職員退職給付引当資産	定期預金 みずほ銀行東京中央支店	職員の退職給付金支払いの財源として積み立てている。	1,300,000
			〈特定資産 計〉	4,008,000
その他固定資産	投資有価証券	ソフトバンクグループ第5回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債(大和証券)	運転資金	10,000,000
	什器・製作	事務所内装(パーティション) 机・椅子等	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。 公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	1 1
	電話加入権	電話番号 03-5733-3841、他1回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	152,880
	敷金	住所 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館 事務所60平方メートル	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	4,981,910
			〈その他固定資産 計〉	15,134,792
固定資産合計				982,142,792
資産合計				1,000,640,355
(流動負債)				
	預り金	職員に係るもの	源泉所得税、雇用保険料	30,062
流動負債合計				30,062
(固定負債)				
	役員退職慰労引当金	役員(常勤理事)に係るもの	役員(常勤理事)1名に対する退職慰労金支払いに備えたもの	2,708,000
	職員退職給付引当金	職員に係るもの	職員1名に対する退職給付金支払いに備えたもの	1,300,000
固定負債合計				4,008,000
負債合計				4,038,062
正味財産				996,602,293

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券は、取得原価法によっている。
- ・その他保有目的の債券は、決算日の市場価額等に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・該当なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産については、定額法による。但し、従来減価償却をしていなかった資産については、平成22年度より旧定額法により償却している。

(4) 引当金の計上基準

・役員退職慰労引当金

役員(常勤理事)の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末支給額を計上している。

・職員退職給付引当金

職員の退職給付金の支給に備えるため、内規に基づく期末支給額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

- ・リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

- ・税込処理をしている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

- ・基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	961,084,900	0	0	961,084,900
定期預金	1,915,100	0	0	1,915,100
普通預金	0	0	0	0
小計	963,000,000	0	0	963,000,000
特定資産				
役員退職慰労引当資産	2,208,000	500,000	0	2,708,000
職員退職給付引当資産	0	1,300,000	0	1,300,000
小計	2,208,000	1,800,000	0	4,008,000
合計	965,208,000	1,800,000	0	967,008,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

- ・基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	961,084,900	0	961,084,900	0
定期預金	1,915,100	0	1,915,100	0
普通預金	0	0	0	0
小計	963,000,000	0	963,000,000	0
特定資産				
役員退職慰労引当資産	2,708,000	0	0	2,708,000
職員退職給付引当資産	1,300,000	0	0	1,300,000
小計	4,008,000	0	0	4,008,000
合計	967,008,000	0	963,000,000	4,008,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

・固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・造作(事務所内装)	1,445,588	1,445,587	1
什器・造作(机・椅子等)	2,477,520	2,477,519	1
合計	3,923,108	3,923,106	2

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

・満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第120回 20年国債(大和証券)	98,550,000	102,490,000	3,940,000
第119回 20年国債(野村證券)	97,950,000	103,530,000	5,580,000
第120回 20年国債(野村證券)	99,850,000	102,510,000	2,660,000
第121回 20年国債(野村證券)	49,250,000	52,075,000	2,825,000
ゴールドマンサックスグループユーロ円債(SMBC日興証券)	10,409,400	9,522,000	-887,400
第172回 20年国債(SMBC日興証券)	5,075,500	4,009,000	-1,066,500
ノムラグローバルファイナンスNO.80437(野村證券)	150,000,000	150,000,000	0
モルガン・スタンレー・ファイナンスLLC(SMBC日興証券)	100,000,000	100,000,000	0
DB AG PRDC債(みずほ証券)	100,000,000	100,000,000	0
モルガンスタンレー・ファイナンスLLC PRD債(三菱UFJモルガンスタンレー証券)	100,000,000	100,000,000	0
JPモルガンストラクチャードプロダクトPRD債(三菱UFJモルガンスタンレー証券)	150,000,000	150,000,000	0
合計	961,084,900	974,136,000	13,051,100

(注)時価は、証券会社発行の期末の残高証明書及び取引残高報告書の参考時価を記入した。

なお、米ドル連動型仕組預金は個別組成した商品で一般に流通する商品ではないため、時価欄は簿価と同額。

以上

監査報告書

令和7年5月7日

公益財団法人 日本自動車教育振興財団
理事長 内山田 竹志 殿

公益財団法人 日本自動車教育振興財団

監事 高橋信行 

監事 山崎幸雄 

私たち監事は、令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方針に基づき、当該事業年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）について検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告等（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上